

第2類医薬品

漢方製剤



中国の民間説話「白蛇伝」に登場する女性を伝統的な漢方のイメージとしてシンボルマークとしたものです。

服用に際しては、この説明文書を必ずお読みください。また必要な時に読めるように大切に保管してください。

竜胆瀉肝湯

エキス細粒G「コタロー」

商品番号

D142

本剤は、一貫堂・森道伯の創方による処方にもとづいてつくられたエキスを、細粒剤としたものです。

竜胆瀉肝湯エキス細粒G「コタロー」は、尿道や膀胱、外陰部などに炎症（充血、痛み、腫れ）のある場合に用いられます。漢方ではこの炎症を下焦の湿熱といっています。尿が濁ったり、排尿時に痛む、あるいは出しづる、その場合しばしば下腹部が重苦しいといった方、またそういう症状をよく繰り返すとか、ご婦人のおりもの（帯下）にも適しています。



使用上の注意



してはいけないこと

（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります）

次の人は服用しないでください

生後3ヵ月未満の乳児。



相談すること

1. 次の人は服用前に医師または薬剤師に相談してください

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦または妊娠していると思われる人。
- (3) 胃腸が弱く下痢しやすい人。
- (4) 高齢者。
- (5) 今までに薬により発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
- (6) 次の症状のある人。

むくみ

- (7) 次の診断を受けた人。
高血圧、心臓病、腎臓病

2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師または薬剤師に相談してください

- (1) 服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	食欲不振、胃部不快感

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症状
偽アルドステロン症	尿量が減少する、顔や手足がむくむ、まぶたが重くなる、手がこわばる、血圧が高くなる、頭痛等があらわれる。
肝機能障害*	全身のだるさ、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）等があらわれる。*

- (2) 1ヵ月位服用しても症状がよくなる場合

3. 長期連用する場合には、医師または薬剤師に相談してください

- 4. 次の症状があらわれることがありますので、このような症状の継続または増強が見られた場合には、服用を中止し、医師または薬剤師に相談してください

下痢

【効能・効果】

比較的体力があり、下腹部筋肉が緊張する傾向があるものの次の諸症：
排尿痛、残尿感、尿の濁り、こしけ

【用法・用量】

食前または食間に服用してください。
食間とは……食後2～3時間を指します。

年 齢	1回量	1日服用回数
大人（15歳以上）	1包 または 2.4g	3回
15歳未満7歳以上	2/3包 または 1.6g	
7歳未満4歳以上	1/2包 または 1.2g	
4歳未満2歳以上	1/3包 または 0.8g	
2歳未満	1/4包 または 0.6g	

（大入り剤に添付のサジは、大が1.0g、小が0.1gの計量用となっております）

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (2) 1歳未満の乳児には、医師の診療を受けさせることを優先し、止むを得ない場合にのみ服用させてください。

【成分・分量】

成分・分量 本剤3包（7.2g）中		
トウキ……………1.20g	オウバク……………1.20g	ハマボウフウ…1.20g
シャクヤク……………1.20g	サンシシ……………1.20g	シャゼンシ……………1.20g
センキュウ……………1.20g	レンギョウ……………1.20g	カンゾウ……………1.20g
ジオウ……………1.20g	ハッカ……………1.20g	リュウタン……………1.60g
オウレン……………1.20g	モクツウ……………1.20g	タクシャ……………1.60g
オウゴン……………1.20g		

より抽出した水製エキス4.80gを含有しています。

添加物としてステアリン酸マグネシウム、トウモロコシデンプン、乳糖水和物、プルラン、メタケイ酸アルミン酸マグネシウムを含有しています。

【保管及び取扱い上の注意】

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。
（誤用の原因になったり品質が変わることがあります）
- (4) 水分が付きますと、品質の劣化をまねきますので、誤って水滴を落したり、ぬれた手で触れないでください。
- (5) 1包を分割した残りを服用する場合には、袋の口を折り返して保管し、2日以内に服用してください。
（分包剤のみ）
- (6) 湿気などにより薬が変質することがありますので、服用後は、ビンのフタをよくしめてください。
（大入り剤のみ）
- (7) 使用期限を過ぎた商品は服用しないでください。
- (8) ビンの「開封年月日」記入欄に、ビンを開封した日付を記入してください。
（大入り剤のみ）



湿気注意

本剤は生薬を原料としていますので、商品により多少色が異なることがあります。品質・効果に変わりはありません。

商品内容についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、または下記にお願い申し上げます。

小太郎漢方製薬株式会社 医薬事業部 お客様相談室
大阪市北区中津2丁目5番23号 TEL06(6371)9106
受付時間 9:00～17:30(土、日、祝日を除く)

漢方薬ガイド
請求券



D142 A23

左のシールをハガキに貼って、お買求めの店名、住所、氏名、年齢、職業、電話番号、症状をお書きをえのうえ、お申込みください。漢方薬と食養を詳しく説明した、パンフレットをお送りいたします。

製造販売元 漢方をよりよく より多くの人に



小太郎漢方製薬株式会社

〒531-0071 大阪市北区中津2丁目5番23号
TEL 06 (6371) 9106

A2341